

令和2年度 事業報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

一般財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、暮らしや経済に大きな影響や変化がもたらされ、県の非常事態宣言や国の緊急事態宣言の発令に伴う経済活動の停止・自粛など、これまでに経験したことがない厳しい1年となりました。

当財団においては、コロナ禍で感染状況等が刻々と変化する状況により、当初計画していた事業の変更、延期、中止などがありましたが、長年懸案であった建物の外壁タイルが剥離落下した際に施設利用者などに当たらないよう、ネットを張る工事を実施することが出来ました。

また、安全な経済活動として地元小売事業者と業務提携し、ネット販売による「おうちで飛騨の味まつり」を新たに開催しました。

以下、令和2年度に実施した諸事業についてご報告いたします。

I. 公益目的事業

1. 地場産品展示・普及事業

(1) 飛騨の物産PR事業

①実施目的

歴史の中で培われた伝統・文化・豊かな自然などの観光資源をはじめ、各種物産を広く紹介することで、観光客の誘客、物産の販路開拓・需要拡大を図るために実施した。

②実施内容

<今治会場>

- ア. 実施期間 令和2年10月10日(土)・11日(日) 9:00～16:30 2日間
- イ. 実施場所 愛媛県今治市旭町2-3-5
一般財団法人 今治地域地場産業振興センター
今治せんいまつり2020「全国地場産センター交流展」
- ウ. 出展内容
- ・飛騨地域の物産紹介
漬物、味噌、駄菓子、らーめん等の委託販売
 - ・飛騨地域の観光紹介
飛騨地域3市1村の観光パンフレットを設置

- エ. 来場者数 8, 000人
<防府会場>
ア. 実施期間 令和2年11月7日(土) 9:30~16:00
イ. 実施場所 山口県防府市八王子2-8-9
公益財団法人 山口・防府地域工芸地場産業振興センター
デザインプラザHOFU じばさんフェア2020「全国うまいもの市」
ウ. 出展内容
・飛騨地域の物産紹介
漬物、味噌、駄菓子、らーめん等の委託販売
・飛騨地域の観光紹介
飛騨地域3市1村の観光パンフレットを設置
エ. 来場者数 3, 000人

(2) 飛騨の伝統的工芸品展

①実施目的

飛騨地域の代表的工芸品である飛騨春慶、飛騨一位一刀彫及び陶磁器(小糸焼・渋草焼)を、観光客・市民に向け広く紹介することで、伝統的工芸品の魅力の再発見、販路拡大につなげることを目的に実施した。

②実施期間

令和2年11月1日(日)~7日(土) 9:00~19:00 7日間
(展示は、11月30日まで常設展示として継続)

③実施場所

飛騨高山まちの博物館 高山市上一之町75

④展示内容

飛騨春慶、飛騨一位一刀彫、小糸焼、渋草焼芳国舎 70点

⑤来場者数 1, 241人

(3) 飛騨の工芸品PR事業

①実施目的

飛騨地域で制作されている家具・クラフト・工芸品を現代の暮らしに落とし込み、販路拡大を目的にライフスタイル展を実施した。

②実施期間

令和2年10月24日(土)~28日(水) 9:30~17:00 5日間

③実施場所

カネヨシホール 高山市昭和町1-70

・飛騨の家具フェスティバルに参加

④展示内容

家具、木工、木彫、染色、桐細工、金工、刺し子 12名

⑤来場者数 807人

2. 地域人材確保・養成事業

(1) 飛騨地域ものづくり技能向上研修

①実施目的

飛騨地域には、伝統工芸を始めとして、多くの優れた技や技術が蓄積されており、次の世代へ引き継がれることが重要である。家具や木工の若手を対象に、第一線の職人から直接指導してもらうことで、技能の向上・ものづくり意識の啓発を目的に実施した。

②実施期間

令和2年10月14日(水)～令和3年1月6日(水)

③研修内容

ア. 曲げ物 (7人が2回研修。延べ2回・14人)

飛騨春慶の木地の一つである曲げ物の制作を通し、伝統工芸における木地加工の基礎を習得した。

- ・課題 < 小判弁当／丸弁当 > 木地加工・曲げ・かんば綴じ
- ・講師 木地師(曲げ物) 西田 恵一
- ・参加者 7名

イ. 蒔絵 (7人が10回研修。延べ10回・70人)

日本の伝統的な漆工芸である蒔絵の技法の基礎を習得した。

- ・課題 < 皿 > 漆皿への蒔絵の加飾
- ・講師 尚可舎 久世 和政
- ・参加者 7名

※2種類の研修に参加した人数等

- ・実人数 14名
- ・延べ回数 12回
- ・延べ人数 84人

(2) 販売力向上研修

①実施目的

飛騨地域の事業者の販売力向上・販路拡大を目的に、POP講座を実施した。

②実施日 令和3年3月9日(火)

③参加者 15名

3. 地場産業活性化対策事業

(1) 地域活性化促進事業

下記の事業に負担金を支出し、支援を行った。

- ・飛騨高山観光客誘致推進事業

(2) 情報収集提供事業

新聞情報を中心に、情報収集・整理・提供を行った他、インターネットを通

じ地場産製品の発信を行った。

(3) おうちで飛驒の味まつり

①実施目的

飛驒の味まつりをインターネットで開催（ネットショップ）し、全国に飛驒の味をPRした。

②実施内容

<第1回>

ア. 実施期間 令和2年6月5日(金)～21日(日) 17日間

イ. 出店者数 39社

ウ. 商品数 151点

<第2回>

ア. 実施期間 令和2年9月26日(土)～10月11日(日) 16日間

イ. 出店者数 44社

ウ. 商品数 177点

<第3回>

ア. 実施期間 令和3年2月5日(金)～2月22日(月) 18日間

イ. 出店者数 39社

ウ. 商品数 157点

4. 地場産業販路開拓事業

(1) 飛驒高山づくり手の会2020展示会

①実施目的

当地には、地域の風土・伝統に根ざした制作活動を行っているクラフトマンが活躍しており、クラフト作品の発表の場を設けることで制作者の創作意欲の向上や、デザイン・技術の向上を図るため実施した。

②実施期間 令和2年10月24日(土)～28日(水) 5日間

③実施場所 飛驒高山まちの博物館 永田酒蔵
高山市上一之町75
・飛驒の家具フェスティバルに参加

④出展者数 9名

⑤出展作品数 60点

⑥来場者数 895人

(2) クラフトマン研修会

①実施日 令和2年10月26日(月)

②実施場所 飛驒高山まちの博物館 永田酒蔵
高山市上一之町75

③講評 デザイナー 西山 英 熙

④参加者数 6名

II. 収益事業の状況

1. 地場産会館運営事業

施設利用状況

令和2年度の諸施設の使用状況は、下表の通りです。

延べ利用回数 423回（前年比 228回減）

施設利用料収入 2,549,989円（前年比1,246,860円減）

単位：円

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
施設利用料	4,327,080	3,753,740	4,071,740	3,796,849	2,549,989
利用回数	758	762	782	651	423

2. 高山市営広小路駐車場管理事業

駐車場利用状況

令和2年度の駐車場の利用状況は、下表の通りです。

延べ利用台数 26,919台（前年比 8,016台減）

駐車料金収入 7,933,440円（前年比 5,751,460円減）

単位：円

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
駐車場利用料	15,218,540	14,360,720	13,829,310	13,684,900	7,933,440
利用台数	37,496	35,651	35,299	34,935	26,919

Ⅲ. 管理事業の状況

1. 理事会・評議員会の開催

当センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催した。

(1) 理事会

- ① 第1回理事会 令和2年5月29日（金）（書面議決）
 - ・主な審議内容 令和元年度事業報告及び収支決算等
令和2年度第一次補正予算

- ② 第2回理事会 令和3年3月29日（月）
 - ・主な審議内容 令和3年度事業計画及び収支予算等
令和2年度第二次補正予算

(2) 評議員会

- ① 第1回評議員会 令和2年4月1日（水）
 - ・主な審議事項 理事の選任（みなし決議）
就任理事：浅井 克之 辞任理事：青木 一也

- ② 定時評議員会 令和2年6月23日（火）
 - ・主な審議内容 令和元年度決算書類の承認

- ③ 第2回評議員会 令和2年9月3日（木）
 - ・主な審議事項 理事の選任（みなし決議）
就任理事：田口 広宣 辞任理事：村山 鏡子

2. 指名競争入札者選定委員会・入札会の開催

- ① 指名競争入札者選定委員会 令和2年6月8日（月）
 - ・案件 「ひだ地場産ビル外壁タイル落下防止垂直ネット張り工事」に係る
指名競争入札者選定

- ② 入札会 令和2年6月29日（月）
 - ・案件 ひだ地場産ビル外壁タイル落下防止垂直ネット張り工事
 - ・落札者 飛驒建設株式会社（10社指名、2社辞退）

3. その他

- ① ひだ地場産ビル外壁タイル落下防止垂直ネット張り工事
 - ・工事内容 万が一、外壁タイルが剥離落下して施設利用等に当たらない様に、北側を除く壁面にネットを張る工事
 - ・工事期間 令和2年7月3日～同年10月31日
 - ・工事費 13,750,000円